

進路だより



～一緒に夢を見 一緒に夢を語り 一緒に夢を追う～

〈西高校咲かせ隊〉 進路指導部

「実りの秋」



気が付けば 10月も下旬。『実りの秋』です！ 3年次生は、いよいよ受験に向けてまっしぐら！体育祭で見た『団結力』こそ、みなさんの大きな力になります。『**受験は団体戦**』と言われます。みんなで頑張ることが底力となって、仲間とそして自分に勇気を与えます。各団で見た団結力を、今度は各西3年次生全員の団結力に変えて、受験を乗り切っていきましょう。

さて、秋は、成績が大きく変動する時期です。その場凌ぎの勉強ではなく、いかに持続性をもった学力をつけておくのが肝心です。そのための方法はやっぱり「**反復**」。2回目、3回目をやること。決して回り道ではありません。

【3年次はそれぞれの進路実現に向けて！】

大学入学共通テストの出願も完了し、より明確な受験モードとなりました。『**共通テストまであと、87日！**』これまで受けてきた模試や定期考査を振り返り、自分の弱点を見つけ、レベルアップを図ってください。「**克服すべき課題を明確にする、期限を決める、TODO リストを作成する、今日やるべきことは確実に実行する、やったことの記録を取る。**」 戦略なき勝利はあり得ません！ 12月はすべての授業が共通テスト実践演習になります。それまでに弱点の克服が終わっていることが理想です。今が正念場。自らを律し、努力の継続を！（家で勉強できない人は、学校に残って勉強しましょう。）

また、11月中旬から各自一般選抜の受験カレンダー（受験計画）を作成します。学力を伸ばしつつ、受験予定校の受験方式を調べ、自分に有利な受験方式を選び自分で日程を調整しなければいけません。大学ごとに外部英語検定の利用や奨学生入試、共通テスト利用など様々な入試方式があります。模試の判定を見ながら、受験予定校を決めていきます。共通テストの受験科目は確定しています。国公立、私立とも複数の受験予定校の受験科目をもう一度確認し、受験計画を立てる準備をしよう。

【1、2年次は、文武両道の秋！】

1、2年次生は、新人戦も始まり、日々の学習に加え、部活動にも熱心に練習に取り組んでいるところかと思います。考査が終わった今も、文武両道で生活できていますか？前期末考査の結果を振り返ってください。日々の授業の予習復習、宿題、小テストへの取り組みとテスト勉強のどちらにもしっかり取り組むことで、よい結果がでます。もし、問題集の解答丸暗記で考査を乗り切った人がいたら、要注意！そのやり方は大学入試には通用しません。大学入試は思考力を試される試験だからです。写す「作業」ではなく「考える」時間をしっかり確保した学習スタイルに変えていきましょう。また、残念ながら日々の学習時間が少なかったり、まったくできていなかったりする人もいます。まず、少しでもいいから始めてみることです。学力向上・進路実現と部活動での目標達成を両立させるためにも、1、2年次のうちに、部活動で忙しい日々の中で上手に時間を使い、高校での自分の学習スタイルの確立と学習習慣を定着させることが、次年度の土台になります。

「3年になってからやればいいや。」では遅いです！！忙しいからこそ、授業を大切に、家庭学習で理解を深め、基本となる学力をつけていきましょう。2年次生は、11/1の**進研模擬**からは**5教科受験**になります。英数国の主要3教科はもちろん、地歴と理科の対策も必要です。学習時間をしっかり確保して、計画的に行ってください。1年次生に求めるのは、**英数国の3教科の基礎力**です。この3教科は基礎力がつくのには時間がかかるため、1年次からしっかり取り組んでおくことが重要です。基礎力とは『簡単な問題を解く力』ではなく『**考え方の土台となる力**』のことです。これは、毎日の積み重ねで身につくものであり、一夜漬けのテスト勉強では、決して身につけません。「今やるべきこと」を一日一日しっかりと積み上げていきましょう。

部活と学習・進路実現は高校生活の両輪です。両方をやり切って、充実した高校生活になります。そしてその取り組みは、必ず次のステージで活かされます。『**充実した文武両道の秋！**』にしましょう。

10月の進路に係る行事

3年次は
いよいよ
大詰め！



○ 土曜補習 : 全年次 10/25 (土)

○ 1・2年次実力養成期間 : 10/14(火)~10/31(金) ← 11/1(土) の進研に向けて！

「教職説明会」が開催されます 10月29日(水) 15:40~16:40 FC 室

本校卒業生で現役の教師として活躍されている先生から教職についての説明会が開催されます。仕事の内容、心構えなどについてお話していただきます。また、様々な進路を考えている人に対しても高校生のうちに頑張っておくこと、受験対策など参考になるお話が聴けます。1~3年次生希望者対象です。ぜひ参加してください。

10月3日「進路講演会」が開催されました 教育ジャーナリスト 山内太地氏

3年次生もぜひ参考にしてください！！

◎ 「なぜ大学に行くの？」

- ・大学は研究しに行く。大学は研究の場。大学の研究室は、困った問題を解決していくために挑んでいる。自らの主体的な行動や学びで、世界を変えていく！学生がほしい。

◎ 「高校でなぜ勉強する意味は？」

- ・高校では基礎学力をつける。そのために自ら、「① 計画を立てる。② 実行する、③ 結果を出す」ことを経験する。会社で社長に言われたことだけやる社会人でもいいのか。人口が減っていく中で、誰かに言われたことだけやっている人は、ドロップアウトしていく。勉強はいよいよ言われてやることではない。
- ・一般入試は、学力バトル。総合型・推薦入試は、能力バトル…人に教えたり、話したり、一緒に学んだり。「① 自分で探した、② 正確が無い問題を、③ みんなと協力して、④ 試行錯誤しながら問題を解決する」この経験を授業と部活以外で磨いていく。
- ・自分の能力を高められる大学はどこか？その大学を選び、そこで自分が成長するために高校時代に基礎学力を高めておくことが重要。

◎ 「大学で何を学ぶか？」

- ・理系学部は専門性を高めたい学部を選ぶ。仕事がいっぱいあるのが工学部だがものづくりに興味があること。
- ・文系で学んだことは仕事にすぐにつながらない。学びたい学問で選ぼう。就職は別。文学部の中には、哲学や心理学もある。外国語学部では、英語が話せるだけではA1に負ける。その他の知識が必要。経済経営学部、有名な大学ほど大企業に入れるが、どんな大学に入っても自分が頑張れば就職で逆転できる。法学部でも一般企業に行く人が大半です。

◎ 「大学受験の方法は？」

- ・総合型・学校推薦型でも学力は必要。「将来のビジョン」「活動実績・能力」「明確な志望理由」があること。大学に受かることがゴールではない。大学を出た後のことを考えていること。将来の夢や目標があること。
- ・「〇〇大学」じゃないといけない理由が必要。授業と部活以外で進路実現に向けて頑張ったこと、高校で学んだことを活かしてこれが学びたい、研究したいと言えること。
- ・少子化で大学は入りやすくなり、受験で楽をしようとする注意。難関大学はそこまで年内入試をやっていない。一般入試までの頑張りが、よい就職に繋がる。

◎ 「どうやって勉強する？」

- ・帰ったらすぐ勉強、まず15分。勉強が好きになるように工夫する。東大現役合格者受験は楽しいと言う。
- ・スマホは、アプリを全削除、電源を切って保護者に渡す。帰宅から次の日家を出るまでを記録する。
- ・スマホ時間をとにかく削る。学習アプリを使うと、他の高校生の学習計画が見られる。